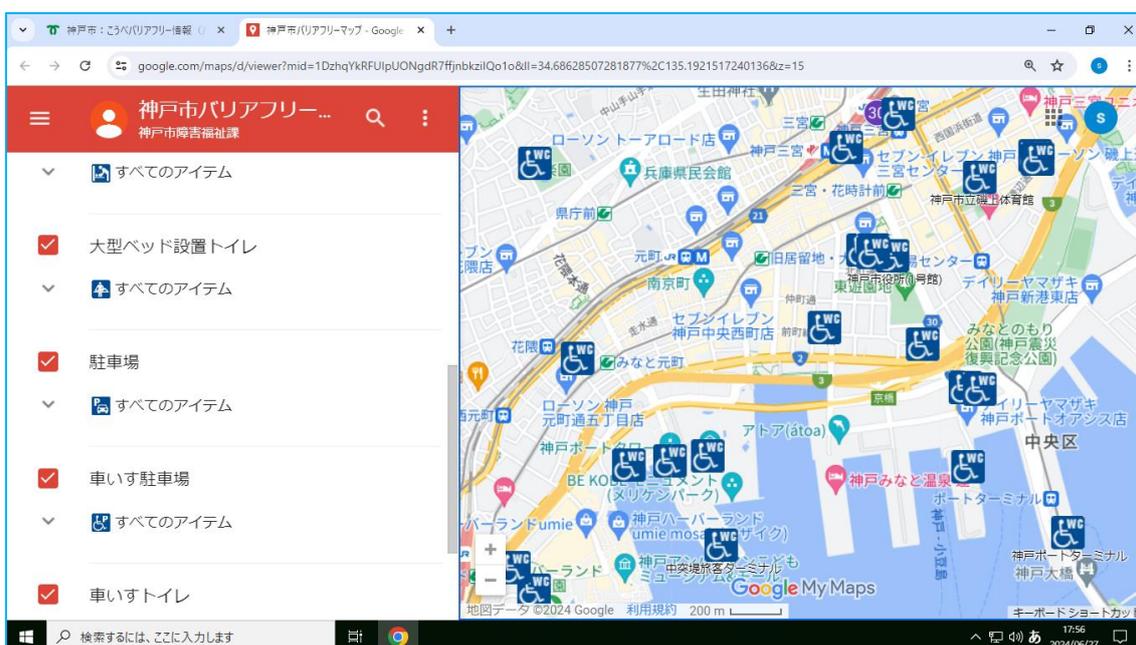


神戸市バリアフリーマップのリニューアルについて

神戸市は、令和6年2月から、Google Map の My Map 機能を活用し、市内の公共施設のバリアフリー情報や、トイレの位置などを簡単に調べられる「神戸市バリアフリーマップ」をインターネット上に公開しています。

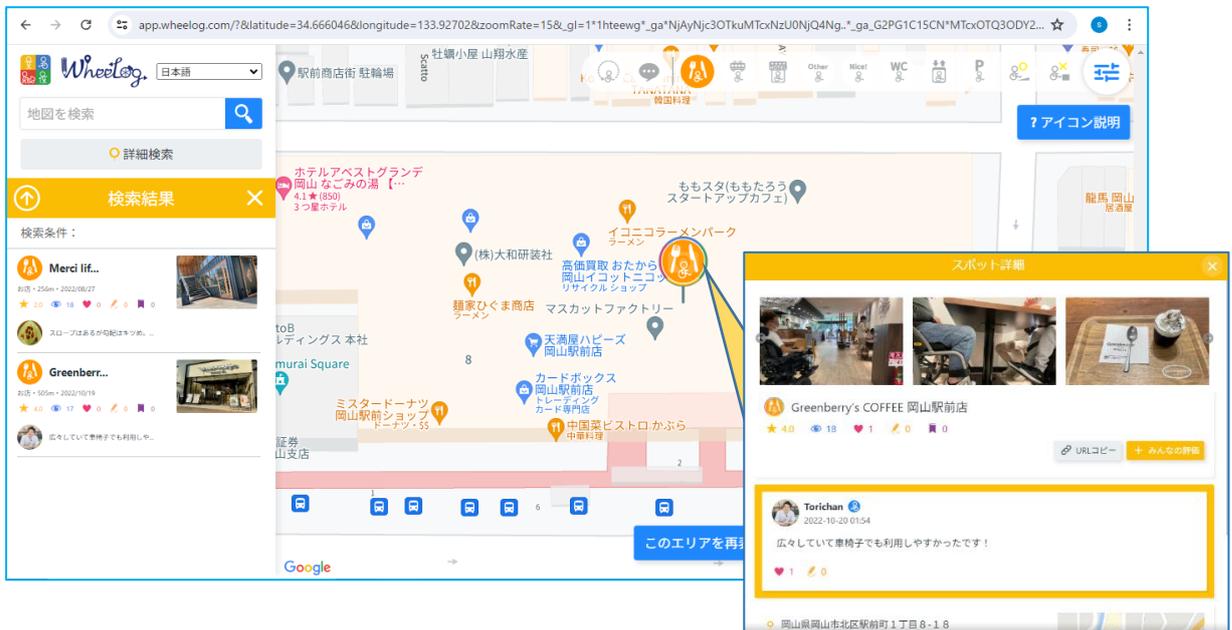
<神戸市バリアフリーマップ>



この度、障害者や高齢者、ベビーカー利用者などの移動に困難を抱える方向けにバリアフリー情報を発信し、社会全体のバリアフリーに関する理解を普及させることに取り組む Wheelog と提携し、新たな「神戸市バリアフリーマップ」を8月には公開できるよう準備を進めています。

新しいマップは、これまでの公共施設の情報に加え、市民の皆さんの口コミ、や投稿によって民間施設の情報も併せて公開できるようになります。

<Wheelog バリアフリーマップ:岡山市の事例(利用者の口コミ)>



ただし、飲食店や店舗等の民間施設のバリアフリー情報は、協力いただく施設の皆様だけでなく、実際に利用された皆様の口コミなどの情報が充実しなければ、役立つバリアフリーマップには成長できません。

公開後は、多くの皆様に様々なお店や施設のバリアフリー情報を積極的に投稿していただき、神戸市バリアフリーマップの一層の充実へのご協力をお願いします。

<Wheelog バリアフリーマップ:東京都の事例(利用者の評価)>

